

たかねまちづくり協議会事業評価シート

担 当 部 会 名	開発交流部									
1 事業の位置付け (P l a n)										
事 業 名	郷土料理を味わう会				事業 番号	2-(4)		個別 番号	①	
まちづくり計画書の 基 本 方 針	☐ (1) 地域資源調査を行い、その結果を情報発信する。 ☒ (2) 地域の人々が相互の交流と理解を深めるための場や歌をつくる。 ☐ (3) 美化活動を推進し、美しい自然や景観を守る。 ☐ (4) 地域防災の仕組みを具体化させる。 ☐ (5) 支え合いを大切にして、みんなが元気で安心して暮らせる仕組みをつくる。 ☐ (6) 農業振興を図り、若者の定住に繋がる取り組みを行う。							取組みの方向性や 実施する事業		
								郷土料理を味わう会		
計 画 年 度 ※	H24		H25		H26		H27		H28	
実 施 年 度 ●	※	●	※	●		●		●		●

2 事業の実施 (D o)							
事業の 内 容	概 要	高根区民会館を会場に、高根地区の郷土料理を存分に味わってもらう会食イベントを開催。定員：50名 スタッフ：10名 ボランティア：20名					
	対 象	市内外住民					
	事 業 期 間						
	成 果 指 標	なし					
	成 果	高根地区の郷土料理をPRでき、リピーターができた。					
	課 題	提供できるメニューに限り(保健所の指導で、加熱調理したものしか提供できない)があり、メニューの変化がない。若い年齢層の参加者がいない。同種の他事業との差別化。					
経費及び 指 標	項 目	H24	H25	H26	H27	H28(見込)	合計
	経 費 (千 円)	248	233	217	231	338	1,267
	会 議 回 数	4	5	6	7	5	27
	会 議 人 数	27	35	32	48	35	177
	参 加 者 数	55	68	71	66	59	319
	ボランティア人数	16	15	16	14	18	65
	参 加 費 (円)	500	500	1,000	1,000	1,000	-
	事業アンケート	○	○	○	○	○	-
	結 果						
	全体アンケート					●	
結 果	よかった・ふつう82 / 知らなかった37 / よくなかった3						

3 事業の視点別評価 (Check)	
達成度	成果の達成度 ☒ 達成度はかなり高い ☐ 達成度はやや高い ☐ 達成度は低い (上記選択の理由) リピーターができたことと地域内外からの注目が高まった。
必要性	実施の必要性 ☒ 必要性が高い ☐ 必要性が今後高まっていく ☐ 必要性が低い、ない (上記選択の理由) 継続することに意義がある。
	まち協が関与する妥当性 ☒ 関与すべき ☐ 集落で実施すべき ☐ 団体等で実施すべき (上記選択の理由) 集落や団体に依頼して実施(受け入れ)できるか疑問がある。
効率性	対象・手段の妥当性 ☐ 妥当 ☒ 改善の余地あり (上記選択の理由) メニューの内容から、「郷土料理」というネーミングが適切かどうか。
	事業費の削減余地 ☐ 削減の余地あり ☒ 削減の余地はない (上記選択の理由) 食材費や労働力を考えた場合、現状が妥当である。
	人員の削減余地 ☐ 削減の余地あり ☒ 削減の余地はない (上記選択の理由) 郷土料理は手間がかかるため人員は増やすべきと考える。
	成果の向上余地 ☐ 余地あり ☐ 余地がある程度ある ☒ 余地はほとんどない (上記選択の理由) 今後のメニュー選定にもよるが、開始時間に追われて余裕がない。

4 事業の改革・改善の方向性 (Action)	
内部評価結果	今後の改革の方向性 ☐ 現状継続 ☒ 見直しのうえで継続 ⇒ 今後の方向性： ☐ 拡大 ☒ 他の事業と統合 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止(発展的解消含む、実施取りやめを含む)
	(上記方向付けの理由) 地域間で「郷土料理」の認識に多少の違いがあるが、保健所の指導も考えてメニュー選定し継続したい。
	(改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画) メニューなある程度固定し、メインとなる1品を考え、精進料理や薬膳料理も視野に入れる。あさひまつり等で、他地区まちづくり協議会と合同で行い、スタッフの負担を少なくして継続させる。